

# 平成20年度 経済観光局 運営方針 (期末振り返り)

基本目標の実現に向け、「6つの施策推進の考え方」に基づき、5つの重点分野で施策展開を推進します。  
 経済観光局長 塚原 良一

## 6つの施策推進の考え方

### “これからの横浜＝魅力ある都市づくり”の視点での施策展開へ

都市力を高めるため「どのような企業、産業、人材、資源の集積・活性化が必要か」「それをどのように誘導するか」など、魅力ある都市づくりの視点で経済・観光施策を展開します。

#### 1 めまぐるしい経営環境の変化に的確に対応

原油・原材料価格の高騰、円高など市内中小企業の経営環境が厳しいことから、融資枠拡大等による資金供給の円滑化を中心に的確に対応を図ります。

#### 2 経営革新に果敢に挑戦する中小企業の支援

知財活用や新技術の開発などイノベーションにより厳しい変化を乗り越え、競争力を高めていこうとする市内中小企業を総力を挙げて支援します。

#### 3 企業誘致と市内経済への波及を生み出す“好循環”へ

企業立地促進条例等による企業誘致や、バイオなど新産業集積に加え、これらと既存産業との連携を強化し、市内経済への波及・循環を生み出します。

#### 4 急成長するアジアの力を横浜経済の活力へ

世界で最もダイナミックに発展を続けるインドや中国などのアジア諸都市との連携強化、経済交流の促進により、横浜経済の更なる発展につなげます。

#### 5 開港150周年を契機に地球の中で横浜経済を考える流れを

##### ＜未来志向型の企業行動の創造へ＞

技術革新による横浜市脱温暖化行動方針（CO-DO30）の推進や、企業活動を通じての地域・社会への貢献など、未来志向型の取組を行う企業を積極的に支援します。

##### ＜観光・コンベンションを成長の確かな力へ＞

国際会議の開催誘致・支援を一層強化します。

〔観光入込客数 5000 万人(2009 年)〕

#### 6 多様な主体の力を活かすためコーディネート力を発揮

多様な主体との連携・協働を推進し、行政はコーディネート力を発揮しながら、横浜のポテンシャルを活かした横浜経済の持続的発展を実現します。

## 組織運営の考え方

社会・経済環境の変化を敏感に感じ取り、あらゆる視点で事業の推進が図れるよう、局のチーム力を高めます。

- ▶ 「信頼される組織」 企業・市民や社会からの要請に的確に対応
- ▶ 「目標・情報を共有」 局内・他局や多様な主体との連携強化
- ▶ 「チャレンジする人材」 自ら考え積極的に行動できる職員の育成

基本目標

豊かな市民生活を支える横浜経済の持続的発展

凡例 【 】は、「中期計画の、①19年度末時点での累計値⇒②20年度末時点での実績値/目標累計値」を記載。〔 〕は目標に対する評価。A（大きく上回る成果）、B（上回る成果）、C（目標どおり）、D（下回る成果）、E（大きく下回る成果）  
 ※上場企業数は、各年度末時点での社数。条例活用新規立地は16年度を始点とする。

		★新規・開設	★拡充
1 活性化	知財を活かした経営支援など横浜型知財戦略の推進	・横浜価値組企業認定 【①61社⇒②134/116社】 [A] ★特許庁と連携した成功モデル企業の創出	
	SBIR による行政課題解決に資する開発の促進 競争力を高める研究開発への支援	・横浜版 SBIR 【開発件数 ①7件⇒②13/12件】 [B] ★温暖化対策技術革新助成 ・中小企業研究開発等助成 【対象件数②17/30件】 [D]	
	中小企業融資制度による資金調達支援、債券市場の推進 経営の相談・支援、上場の支援や防災対策の意識啓発	☆制度融資（経営安定資金拡充等）【融資枠②2241/1200億円】 [A] ・横浜型債券市場 【市場規模②63/200億円】 [D] 【支援企業②77/300社】 [D] ・再チャレンジ支援 ★事業承継のための専門相談実施 ・上場企業 150社プロジェクト【①128社⇒②122/140社】 [D] ★BCP（事業継続計画）策定等防災対策の意識啓発	
	工業集積の促進	・工場新增設・設備投資等促進 【①75件⇒②94/115件】 [D]	
2 成長力	企業立地促進条例による業務ビル・研究施設等の立地誘導	・条例活用新規企業立地 【①35社⇒②44/45社】 [C] ・土地取引事前届出制等による土地利用の総合調整	
	（バイオ・IT等） バイオ・IT企業誘致・集積 横浜サイエンスフロンティアの研究開発拠点強化	・条例対象以外企業誘致 【①96社⇒②128/136社】 [D] ★研究開発拠点施設供用開始 →H21.3 竣工、4.1 供用開始	
	アジア企業の戦略的誘致 インドに関する拠点整備による経済交流	・条例対象以外のアジア企業誘致 【①12社⇒②17/17社】 [C] ★20年度開設予定のムンバイ拠点を活用した経済交流 ★横浜インドセンター開設支援 →H21.4.1 事業開始	
	ベンチャー企業創出支援	・グローバルベンチャー企業の創出 【①166社⇒②276/261社】 [C] ・ソーシャルベンチャー企業の創出 【①17社⇒②43/42社】 [C] ・大学発ベンチャー企業の創出 【①21社⇒②32/31社】 [C]	
3 人材力	産業人材育成・活用プログラム構築、人材育成支援（ものづくり・IT） 団塊の世代等新たな担い手の活動支援	・次世代経営者スクール開催【参加者数 ①19人⇒②67/66人】 [B] ・人材育成支援 【取組企業数 ①124社⇒②223/178社】 [B] ・新規協働事業実施 【①96件⇒②7/8件】 [C]	
	競争力の源泉となる産業分野ごとの人材育成・確保と多様な就業機会の提供	・多様な世代・働き方支援事業【①328人⇒②621/539人】 [B] ☆「雇用創出促進プラン」の進ちょく状況検証実施	
4 地域活力	商店街活性化への多様な主体の参加、安全で安心な商店街づくり、地域づくり機能として商店街活性化	・元気づくりの支援拠点づくり 【①94拠点⇒②5/6拠点】 [C] ・商店街活性化支援 【②延べ 484/267 商店街支援】 [B] ★地域づくりの核としての商店街支援策の検討	
	市内企業の地域貢献の支援・誘導	・横浜型地域貢献企業認定 【①35社⇒②68/85社】 [D]	
	消費生活相談、消費者教育・啓発	・消費生活総合センターの運営【あつせん解決②1597/1600件】 [C] ・消費者団体等との協働 【講座、相談②4/4事業】 [C]	
	・市場のあり方検討 ・食育等を通じた市場のPR	☆新市場整備方針素案の策定に向けた課題整理の実施 ・横浜旬鮮市場プロモーション、食肉流通広報 PR	
5 集客力	国内やアジアをはじめとする海外からの集客プロモーション、シンボルとなる観光拠点施設整備	・横浜観光 【誘発総事業費④43/22億円】 [B] ☆インビテーション・トゥ・ヨコハマ・キャンペーン 韓国、中国、台湾、香港集客戦略 ☆横浜・神奈川デスティネーションキャンペーン ★マリントワー再生 →H21.3 竣工、5.23 グランドオープン	
	コンベンション開催と関連施設整備	・コンベンション誘致支援等 【開催件数 ②652/650件】 [B] ★三溪園夜間ライトアップ等 【②夜間イベント 42/40日増】 [B]	

# 重点施策別事業一覧

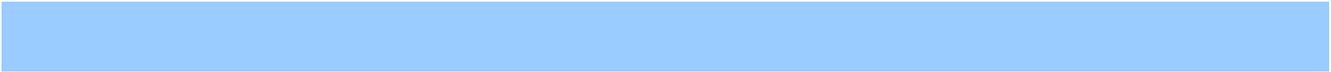
21				55		A	
	/30	/30	10/30	12/12	2/19	3/13	
28				73			
				5	SBIR		
				30			
SBIR					SBIR		
16					SBIR		
57						B	
		17		17	16		
					SBIR		
		17					
SBIR							

						12	1,200 50 1,250
20	9	1					
			12				
20	10	31					
				7	10		
20	12	15					
21	2	2					11,249 2,241
			08	06			
					11 12		
7		22					
							A

CLO		200 300	
H21.3 42 ( 61 4,560 7,490			
H21.3 4 ( 3 68 114		63 77	D
CLO 2 .3 14 ( 28 870 2,385			
CLO 2 .3 17 ( 147 791 6,028			
		70	
			C
		5 3,313	

4	400	B	
10 31	321		
150			
169 10	12	D	





	10		
	70		
	87.7%	B	
		40	
	32		D
	11	21	

			C
	PR		
			C
4 7		3 30	
		6 1,290	



IT			
IT	IT	ET (150	
	JASVA ET2008 EDS2009	IT	
	IT		B
	ET ( 150 JASVA		
	ET2008 EDS2009 IT		



EOY JAPAN				120	95	25		
							C	
OJT EOY JAPAN				136	110	26		
	21	20	10					
				10				
				11			C	



48		48	B
	21		

NPO		2	
		2	
20	1		
		10	24
11	12	1	
		11	25
20			
		1	
		2	
PR			C
	2008		
	9/20		
	21		

19	38		24		C		
			25				
IT							
		IT		IT			
		IT		IT	B		
ET				ET			
	21	9					

				2			
				211			
				6/25, 11/26, 3/4		B	
				6/20, 10/27, 11/21, 1/7, 3/4			
				18 20			
				11 35 40			
				3/14			
40 25 550 30				9,100			
				293			
				75 80			
				76.2 98.2%		C	
OA OA CAD							





H18	H19			C	
		11	61		
21	PDCA		/26 /22		
			11		

CSR	CSR	50	
20 ( )			D
19	20 10		
20 52		33	
28 21		52	
CSR CSR	21		
		5	
		150	
		50	
		300	
	PR	7	20
smiles		156	B
		PR /20 21	
	2008	28	
		870	
		122	
smiles		251	
		13	

10		10	23	24,000	1,600		
				12	92		C
						23,239	
165				1,597	97		
					12		
				3		1	C
		36	45	3			
					1		
	12				10	12	D
				12	21	1	









				650			
2008	11	2010	4	2010	2012	B	
		2014	11		16		
				652			
				40			
32	11	20	12	21	B		
			10				
				42			



12	10 12	D	
	12 21 1		